

# 令和6年度事業報告

## 1. 概要 (理事長 窪田 茂)

コロナウィルスによるパンデミックは既に過去のものなり、アフターコロナの時代となりました。今は、コロナ前に戻った様でもあり、昔とは違う世界になったとも思える状況です。オンラインでの便利さはそのまま残り、人が集まることの楽しさや豊かさを感じられるようになりました。様々なプロジェクトが動き始めているとはいうものの、国際的な状況から物価高は続き、私たちの関わる現場でも、物価高騰による問題が山積しております。また、AIの台頭により、デザインの世界でのクリエイティビティがどこまで通用するのか、という不安が広がってきました。日々進化するIT技術には注視をしていかなければなりません。

昨年の元旦には、能登半島地震が発生し、たくさんの方が被災し、たくさんの方が犠牲になってしまいました。JCDはJCD AIDという災害支援サポートの為に仕組みを構築し、2度の義援金募集とイベント時に募金を行いました。これらの資金を元に、北陸支部主導で能登への支援を続けております。災害大国である日本では、いつどこでどんな災害が起こるか分かりませんが、全国組織として、全国の会員の皆様に寄り添っていきたくて思っております。

現在の正会員数は、480人前後を維持し、少しずつですが正会員数は増えております。また賛助会員の数も増え続けており、とても良い環境が作れていると思います。これは皆様の日々の活動がとても活発であり、JCDは面白い元気な団体だと認識して頂けているからこそであると思います。また昨年、長く正会員や賛助会員でおられた方々に対して、その感謝の印として、会員名簿への星マークの追加と、10年、20年、30年、40年、50年というキリの良い年に、感謝状などをお贈りさせて頂きました。皆様に感謝を伝えるいい機会になったと思っております。

令和6年度、日本空間デザイン賞は、授賞式をスケールアップした事で、今までにない盛り上がりを見せました。2月には香港、台湾との共同イベント、East Gatheringが北海道で行われますが、各国からの参加者も多く、とても有意義なイベントになりそうです。3月には、JAPAN SHOPへJCDブースを出展し、デザイナーの展示やトークイベント、プロダクトオブザイヤーの展示など、活発な活動が行われます。JCDプロダクトオブザイヤーも年々盛り上がってきており、さらなる発展が期待できる状況になってきております。

## 2. 各事業の報告

### (1) 事業部（部長：大滝道晴）

<事業部全体>

○改選により、各事業部委員会の人選、役割組織表のアンケートを作成実施

#### 1. [空間デザイン賞委員会]

○JCD 側メンバーとして、集計部会定期会議、贈賞式等に出席。

#### 2. [Soda 委員会]

○定例会議出席

○Soda 講師：東京ミッドタウン リエゾンセンター「親子のキッズワークショップ」

：流山市「向小金井小学校」、「西初石小学校」、「八木南小学校」講師

○BtoB 事業：東京ドームシティー『TeNQ(てんきゅう)』プレゼン模型、事業計画等

#### 3. [賛助委員会]

○定例会議出席

○「18th プロダクトオブザイヤー2024」の企画実行を行う。

○「同上」の新規二次審査員の選定、集計、二次審査会の実行。

○「同上」の授賞式を執り行う。

#### 4. [その他広報委員会、ジャパンショップ JCD ブース委員会]

○その他適時において定例会議出席。

#### 5. 「全国支部長会議」

○オブザーバーとして、定例会議出席。大阪リアル「全国支部長会議」出席。

### ①デザイン賞委員会（委員長：笠原英里子）

昨年6回目を迎えた「日本空間デザイン賞2024」は、2024年3月29日～5月15日までの48日間を応募期間として作品を募集、国内外合わせて応募総数801作品が集まった。

今年はカテゴリーの見直しを行い、より明快な分類となるよう整理した。その結果、Aグループ4カテゴリー/エキシビション・イベント空間、企業プロモーション空間、ショーウインドウ・アート空間、エンターテイメント空間、Bグループ4カテゴリー/ショップ空間、食空間、複合商業施設空間、サービス・ホスピタリティー空間、Cグループ4カテゴリー/文化交流空間、公共施設・コミュニティ空間、ワークプレイス空間、住・生活空間の12カテゴリーとし、名称も変更した。今年は応募料を値上げしている。

応募締切り後、DSA、JCDから選抜された90名の審査員が5月31日～6月7日の間でWEBによる一次審査を行った。その後6月15日の調整会議を経てLong List/入選411作品が選ばれた。引き続き34名の二次審査員により6月26日～7月2日の間WEBによる二次審査が行わ

れた。7月6日に調整会議が開かれ Short List/入賞 164 作品が決定した。

三次・最終審査会の前にまず8月1日～19日に三次審査員に事前 WEB 審査を行ってもらい、あらかじめ金・銀・銅の採点を先行した。本番となる公開審査は8月24日五反田の東京デザインセンターで開催された。事前の採点表に基づきながら金・銀・銅賞を決定する議論と採決が行われた。今年是一般の見学者にも会場を公開し、審査の様子はライブで配信された。審査員は芦沢啓治氏、Astrid Klein 氏、Ed Ng 氏、黒田哲二氏、小坂竜氏、鈴木康広氏、谷川じゅんじ氏、内藤純氏、村上要氏、山本尚美氏の10名、そして審査委員長に DSA 出原秀仁会長、審査副委員長に JCD 窪田茂理事長があたり審査の進行を務めた。白熱した議論の末、各カテゴリーの金賞、銀賞、銅賞、続いて金・銀・銅以外の作品から審査員特別賞が各審査員により選出された。その後はライブ配信を中止し、非公開の形を取って KUKAN OF THE YEAR を審議、激論の末3作品が選出された。

10月11日大手町三井ホールにおいて贈賞式が行われ金、銀、銅、Shortlist、サステナブル各賞の贈賞、KUKAN OF THE YEAR の発表が行われた。受賞者がランウェイを歩く華やかな贈賞式となり、懇親パーティーでは受賞者を囲んでの賑やかな交流会となった。

2025年2月6日～19日の期間 GOOD DESIGN Marunouchi において「日本空間デザイン賞 2024 展」が開催され、KUKAN OF THE YEAR から銅賞までの作品展示を行なっている。

2024年11月30日～12月1日「デザインツーリズム視察ツアー」が JCD、DSA のメンバー20名で行われた。熊本地震震災ミュージアム KIOKU、JR 熊本城見学通路、神水公衆浴場を視察する企画で、受賞作を実際に感じ考えることを目的とする活動である。

## ②Soda 委員会(委員長：新藤 力)

### 1. 東京ミッドタウン・キッズワークショップ 2024(2016年から毎年参加、今回で9回目)

8/17(土)、18(日)の2日間、(財)日本デザイン振興会主催の「東京ミッドタウン・キッズワークショップ 2024」にてワークショップ開催。今年も2日間実施し、両日で25名の小学生が参加。募集開始から8/17分が3分、8/18分が5分で満席になってしまう人気のワークショップです。今年も、「古代・恐竜」をテーマとしたものがブームでした。また VR で好きなサッカー選手の目線が体験できる「なりきりサッカースタジアム」もユニークでした。子どもたちのイメージを引き出して完成に導く講師の力量も試されています。

### 2. 10/17(木)東北支部主催/山形市立第九小学校(3年生69名+わかばさん4名対象)

とても元気な3年生で、全てのグループが時間内で完成。共同が苦手な“わかばさん”たちも最後までがんばってくれ組ました。

### 3. 10/29(火)中国支部主催/庄原市立東城小学校(5年生年38名対象)

福山から車で約2時間、山間部にある人口7千人ほどの東城町。全校児童191名の小規模な小学

校ですが、とても立派な校舎に驚きました。「この子たち、あまりお店に行ったことがないんです」。とのことでしたが、「昆虫食堂」やクレーンで魚を釣る「つりぼりや」といったユニークな発想が登場。「つくるのが楽しかったです。」と発表してくれました。

4. 11/22(金)、流山市立向小金小学校(5年生 53名+たんぼぼさん 6名対象)

少しのんびりとした子どもたちで、どのグループも最後に猛ダッシュ。私たちの、いつもの実務のようでした。「たんぼぼさん」が、「みんなと一緒につくるのが楽しかったです!!」と発表してくれたのがとても嬉しかったです。

5. 12/7(土)日本建築学会「子ども教育支援建築会議全体会議・シンポジウム」にて Soda 活動報告をいたしました。この会議では常連です。

6. 1/24(金)流山市立西初石小学校(6年生 128名対象)

さすが6年生、完成度が高く企画力のある作品ばかりです。受験でお休みの子がいて3人だけのグループの子たちが「大丈夫!!がんばれる!!」と、完成させてくれたのが印象的でした。

7. 1/28(火)流山市立八木南小学校(4年生 37名+ほほえみさん 5名対象)

低学年・中学年はとにかく元気です。近くにスーパー銭湯があるからか、温浴施設をテーマとした作品が目につきました。“ほほえみさん”の回転寿司屋さん、ネタによってお皿の絵柄が違うことまで再現。子どもたちは身の回りのことを、つぶさに観察しています。

今年度伺った小学校のうち3校に特別支援学級があり、みんなと一緒に作品づくりに取り組んでくれました。子どもたちには創造して楽しむ力が用意されています。

九州支部では11/14(金)に福岡市立高木小学校(6年生 83名対象)で「スクールキャラバン In 高木小学校」を実施、公園を中心に未来の商店街をつくりました。北海道支部では11/18・12/4・12/11の3日間、2009年から続けている札幌市立桑園小学校(6年生約160名対象)での出前授業を実施されました。

③シンポジウム委員会 (委員長：大原信子)

1： デザインシンポジウム SECTION 64 開催実績

- 2024/11/12 “ JCD デザインシンポジウム SECTION 64 @THE CAMPUS “

パネリストに東大教授の建築史家加藤耕一氏と建築家小川晋一氏と世界を横断する衣食住のプロ岩立マーシャ氏をゲストに迎え、「空間とLuxuryの再定義」をテーマに「心を豊かにするLuxuryとは何か」を掘り下げる内容となりました。

モデレーター：飯島直樹・林野友紀

2： タカハシツキイチ開催実績

- 2024/5/30 ゲスト SOL style 伊東裕氏・剣持良美氏

店舗設計・グラフィック・プロダクト開発・展示会設計など幅広い分野を手がけ、国内外で活

躍する SOL style の魅力溢れる内容となりました。

- 2024/7/29 ゲスト ストラテ 築瀬大輔氏

VMD の第一線で活躍する築瀬氏から売れる店づくりの秘策を語っていただきました。

- 2024/11/28 ゲスト ルーセントデザイン 松尾高弘氏

映像・照明・音楽・オブジェクトなど空間を多彩に演出するインスタレーションやアートワークを多々手掛ける松尾氏の緻密な発想の数々を伺う内容となりました。

#### ④広報委員会（委員長：水谷晶人）

##### 【基本方針及び事業内容】

JCD 広報委員会では、改めて広報委員会の役割を果たす為にコミットする年代、コミットする相手(会員・非会員)に対して JCD が今持っているツール[ウェブサイト、SNS、パンフレット、機関誌等]がどの相手にコミットするのかを整理を行い。その傾向を踏まえた 情報発信及び製作を行う事としています。

- 1) 提案した「広報のシステム化」に準じて JCD ウェブサイトの更新  
及びJCD SNS (Facebook、Instagram、X、)の情報発信の実践。  
各支部活動の情報を増やしました。
- 2) 役員改正後の新情報を掲載したJCDパンフレットvoi. 07 [4000部] の発行
- 3) SHOKANKY088(JCD WALLPAPER 02) [4000部] の発行(予定)
- 4) 「JAPAN SHOP 2024」JCD賛助会員ブースをSNSを通して紹介

#### ⑤国際委員会（委員長：武石正宣）

今年度は日本で行うイーストギャザリング (EG) を盛会にするべく、北海道支部の皆さんと、一年間かけて札幌で 80 人オーバーという、今までで最大の EG の実現に向けて、用意を進め、2 月 20 日から 2 日間頑張ります。

APSDA に関しましては、内容が大きく変化し、細則決議の打ち合わせや、内部の表彰し合う形が、JCD の参加と合わなくなっているのが、現状です。

1 カ国 1 団体というのが大原則ですので、日本からは JID にお任せしていこうと動いています。

#### ⑥賛助委員会（委員長：羽隅斉明）

プロダクト・オブ・ザ・イヤー2024

##### 【概要】

第 18 回を迎え、各カテゴリーの上位ノミネート計 10 製品をグランプリ、準グランプリ候補に、サステナブル賞は該当製品の上位 3 製品を候補とした。各企業によるプレゼンテーションによる二次審査を、10 月 18 日（金）にクラフテックギャラリーにて開催。審査員は窪田理事

長をはじめ、大塚理事、白木ゆみ香正会員、外部から(株)DESIGN FOR INDUSTRY 北川大輔氏と日経デザイン元編集長の花澤裕二氏の計5名の方へ依頼。今回から支部長へ審査を依頼することで支部においての応募及び投票数が増えることを期待する。また審査員特別賞の該当製品は今回はなかった。

【応募・投票状況】

応募数：51 製品 投票率 31.4% (149/474)

【審査結果】

■受賞

受賞	製品名	企業名
グランプリ	LRMSK-T リミット sk	株式会社 Luci
準グランプリ	PLUSMINUS	株式会社
準グランプリ	アルビームプラス デザインパンチング パネルシステム	不二サッシ株式会社/ 有限会社シリウス
サステナブル・ プロダクト賞	サスティナブルストーンパネル もったいない太郎&次郎	ソリュート株式会社

■POY入賞 エントリーNo.順

エントリーNo.	製品名	企業名
2404	COB Neu Flex	新興プラスチック株式会社
2417	ALGLID	株式会社アイチ金属
2418	FRESCOTON	SKW イーストアジア株式会社
2433	クアドロリズム	株式会社ミラタップ
2433	ホログラム	名古屋モザイク工業株式会社
2446	DROP×国産石	松下産業株式会社
2450	Baked Cooky	株式会社モザイクジャパン

■サステナブル部門入賞 エントリーNo.順

エントリーNo.	製品名	企業名
2431	レノウッドW	竹村工業株式会社
2450	Baked Cooky	株式会社モザイクジャパン

グランプリをはじめ受賞4製品は、「商店建築」「日経デザイン」に加え、建材ナビの「スマイリング」でも紹介。

表彰式は2025年の賀詞交換会内で実施。また3月4(火)日から開催のジャパンショップブース内で受賞、入賞の上記12製品の展示及びトークショーへ参加した。

⑦空間委員会（委員長：斉藤 忍）

1. 空間デザイン機構、空間年鑑刊行委員会 活動報告

【空間デザイン機構】

◆2024 年度構成メンバー

理事長：竹内誠 事務局：鈴木七七夫

DSA：出原秀仁（会長）、官浪辰夫（理事）、山田祐照（理事）、執行昭彦（理事）

JCD：窪田茂（理事長）、太細通（専務理事）、小田秀樹（理事）、斉藤忍（理事）

SDA：竹内誠（会長）、山田晃三副（会長）、渡辺太郎（副会長）、金田享子（理事）

NDF：遠藤芳明（専務理事）、矢倉俊彦（理事）、中郡伸一（理事）、雨宮力（理事）

オブザーバー：JCD 飯島直樹（監事）、六耀社 中川雅寛（元代表）、只井信子、小川和久

◆理事会の開催状況

・7 /26 第1回理事会 JCD 出席者/窪田、飯島、斉藤

・11/22 第2回理事会 JCD 出席者/山辺（窪田理事長代理）、斉藤

・1/27 第3回理事会 JCD 出席者/窪田、飯島、斉藤 オブザーバーとして山辺、廣瀬

◆トピックス

・JAPAN SHOP 2024 大阪（9/17、18 インテックス大阪）に空間デザイン機構としてブース出展。

・JAPAN SHOP 2025 に空間デザイン機構としてブース出展。

【空間年鑑刊行委員会】

◆2024 年度構成メンバー

刊行委員長：竹内克 事務局：六耀社 綿田友恵

DSA：官浪辰夫、山田祐照、執行昭彦

JCD：太細 通、飯島直樹、斉藤 忍

SDA：山田晃三、金田享子、中西あきこ

空間デザイン機構事務局：鈴木七七夫

六耀社：中川雅寛元代表、小川和久、只井信子

◆委員会の開催状況

・7 /17 第4回委員会 JCD 出席者/飯島、斉藤

・9 /03 第5回委員会 JCD 出席者/太細、飯島、斉藤

・10/04 第6回委員会 JCD 出席者/斉藤

◆トピックス

・年鑑日本の空間デザイン 2025 の装丁デザインは6 D木住野彰悟氏が担当（初）。

12月初旬に発刊。

## 2. JAPAN SHOP 2025 JCD ブース実行委員会 活動報告

### ◆2024 年度構成メンバー ※印は期中追加

実行委員長： 剣持、伊東/SOL Style

オブザーバー： 折原、永井

実行委員： 正会員/村上、木村、大原、大西、佐伯、戸矢崎、井尾※

賛助会員/羽隅、松田、奥（俊）、寺田、原※

### ◆実行委員会の開催状況

- ・ 6/21 第 1 回開催、7/24 第 2 回開催、8/28 第 3 回開催、10/17 第 4 回開催  
12/4 第 5 回開催 1/14 第 6 回開催 2/6 第 7 回開催、

### ◆トピックス

- ・ 3/4～3/7 にて開催。初日「The Night」は IDM とタイアップして実施。
- ・ 「注目の次代空間デザイナー33 人展/U45」 出展者  
初出展 18 (55%)、個人・アトリエ 23 (70%)、トーク登壇 15 (1 ワク登壇者調整中)

## ⑧交流委員会（委員長：村上 敦）

- ・ 8/7 新規交流委員会メンバーで決起ミーティング@TDC  
委員会の目的、体制、今後の予定を確認
- ・ 11/17 IDM シンポジウムフォロー
- ・ 1/22 JCD 賀詞交歓会@東京大神宮
- ・ 3/4, 5, 6, 7 JAPAN SHOP IDM ブースフォロー
- ・ 随時 IDM ミーティング参加

## (2) 支部統括部（部長：小田秀樹）

### ■令和 6 年度・全国支部長会議事業報告

#### 1) 6 月 17 日（月）18 時 30 分～Zoom 会議を開催（23 名参加）

- 今期から支部長交代支部の副支部長の紹介（北海道支部・四国支部）
- 今期開催のデザインサーキット〇〇支部/5 支部の確認と検討内容の報告  
（今期開催/九州支部、四国支部、関西支部、北陸支部、北海道支部）
- 開催内容：セミナー、デザイン賞パネル展、学生コンペなど支部の裁量で開催する。
- 開催支部はアーカイブとして「録画、写真、開催レポート」を記録して本部と共用する。
- 東北支部の商業施設で開催したパネル展の報告
- 次回から賛助委員長（羽隅委員長）の参加を希望された。
- 商業施設士の特別講習をご案内した。

- 2) 8月26日(月) 18時30分～Zoom会議を開催(17名参加)
- 今期開催のデザインサーキット〇〇支部/5支部開催の内容報告
    - ・九州支部：2025年1月末&2月始 開催予定
    - ・四国支部：12/14(パネル展) 12/15(アワード贈賞式&セミナーなど)
    - ・関西支部：ネクストゼネレーショ(若手デザイナーと賛助会員のトークなど予定)
    - ・北陸支部：9/28(デザイナーズミートアップ金沢を開催予定)
    - ・北海道支部：2025年2/19(デザインサーキット) 2/20～21(イーストギャザリング開催)
  - 関西支部主催の全国支部長会議と来期総会の予定報告  
(11/29&30日：全国支部長会議の開催決定とスケジュール報告)  
(総会予定：令和7年5/30：前夜祭、5/31：総会、6/1：建築視察など)
  - 今期開催の空間デザインアワードの報告など
- 3) 11月29日～30日 関西支部主催でリアル支部長会議を開催した。(18名参加)
- 11/29日：16時より大阪デザインセンター会議室で全国支部長会議開催
    - ・全支部で今期35名の会員増強の報告をした。
    - ・賛助会員のパンフレット制作の要望が提案された。
    - ・徒歩移動で遠藤照明のショールーム見学と商店街見学と懇親会会場へ(鯛よし百番)
  - 11/30日：大阪レトロ建築&ショッピングツアー(地下鉄&徒歩移動)
- 4) 12月16日(月) 全国支部長会議をZoom開催した(17名参加)
- ・賀詞交換会が本部事業に含まれていない事への質疑がされた。
  - ・関東支部以外の副支部長承認の提案を確認した。
- 5) 令和7年2月10日(月) 今期最後の全国支部長会議をZoom開催した。(参加18名)

①北海道支部(支部長：久保徹宜)

令和6年度定時総会・臨時理事会・臨時総会・懇親会

【日程】令和6年5月25日 定時総会出席 高橋・久保  
高橋から久保に支部長交代

第1回支部運営会議 懇親会

【日程】令和6年7月24日 イリスOFFICE 正会員13名出席(懇親会8名参加)  
新体制と年間スケジュールの確認・調整

リリカラ/スリーエム商品展示会

【日程】7月26日 13名参加

北陸支部「デザインミートアップ金沢」

【日程】9月28日 久保・石黒2名参加

学生たちとの交流を含めて影響を受けたイベント。能登被災地の視察で現状を確認。

第2回支部運営会議

【日程】10月9日 ストアプロジェクトOFFICE 正会員12名出席  
下期スケジュールの確認・調整 イーストギャザリングの調整

他団体合同トークセッションイベント

【日程】11月8日 椿サロン大通 長谷川・久保 ほかに正会員7名参加

北海道インテリアプランナー協会、北海道インテリアコーディネーター協会との合同イベント  
新規イベントとして60名の来場者があり継続を確認。

中国支部「デザインデイズ岡山」

【日程】11月16日/17日 高橋1名参加登壇

基調セミナーにて高橋登壇。多くの交流を深める貴重なイベントでした

SODA in 桑園小学校 12歳のデザイナー 6年生5クラス 合計160名・・・8名×20チーム

【日程】11月18日/12月4日/12月11日 長谷川・久保 ほかに正会員6名参加

総合的な学習 働くことの授業の中で「デザインの仕事を知る」テーマ

1日目素材/寸法/明かりのオリエンテーションから2日目模型製作、最終日プレゼン審査表  
賞初めは不安な表情の生徒たちも最終日にはしっかりとプレゼン。成長と変化を感じる授業。

6団体合同 デザイナーズクリスマスパーティー

【日程】12月13日 グローヴウィズアクアスタイル 正会員12名参加

例年と同じく6団体合同120名のイベント。バンドの生演奏もあり華やかな雰囲気で開催。

新旧の交流が深まる恒例イベント。

第3回支部運営会議 北海道支部新年会

【日程】令和7年1月17日 赤レンガテラス CUGURIDO 16名出席 懇親会18名(賛助2名)  
参加

支部デザインアワード/デザインサーキットの詳細確認。イーストギャザリング調整。

北海道支部デザインアワード、パネル展

【日程】2月15日～21日 地下歩行空間 チカホ アワード応募作品数20点

審査員/窪田理事長 小坂副理事長 笠原委員長 武石委員長4氏にて審査して頂きました。  
ご協力ありがとうございました。

北海道支部「デザインサーキット北海道」

【日程】2月19日 TAKIGAWA セミナールーム 交流会 ICEBOX 50名 支部会員15名参加

1部-武石正宣さん、北海道支部中山真琴さんにてトークセミナー、2部-学生2名を加えた  
セッション。

12名の札幌市内専門学生を交え「次世代とやりたい今とこれから」をテーマに交流。

イーストギャザリング

【日程】2月20日～21日 エスコンフィールド/モエレ沼公園ガラスのピラミッド

開催地支部サポートとして14名にて参加対応。国際交流の機会として貴重なイベント参加

②東北支部（支部長：大塚真司）

■東北支部役員会

【日程】4月12日 【場所】アルコア事務所 【参加人数】8名

【概要】今期スケジュール・予算案・支部組織について

■青森地区 JCD 活動報告会・懇親会

【日程】5月30日 【場所】森内忠良建築設計事務所 【参加人数】16名

【概要】青森地区正会員への JCD 活動報告・空間デザイン賞受賞作品展示会 in AOMORI 説明会

■ 2023 空間デザイン賞受賞作品展示会 in AOMORI

【日程】 5月31日～6月3日 【場所】 青森県五所川原市「ELM」ホワイエ

【一般入場者】 221名

■ 東北支部総会・賛助会員商品 PR 会・デザイン勉強会

【日程】 6月28日 【場所】 郡山市 磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」

【参加人数】 正会員 賛助会員 計37名（関東支部正会員 笠原理事 大原理事 羽隅執行役員参加）

【概要】 定時総会（株ダイナワン・SANEI株・株アダル 3社の商品説明会  
株オルタナティブデザインスタジオ 藤倉順氏作品紹介

■ 東北支部「春」ゴルフコンペ

【日程】 6月29日 【場所】 福島県 苗代町 ボナリ高原ゴルフ倶楽部 【参加人数】 11名

■ 山形地区 JCD 活動報告会・懇親会

【日程】 7月8日 【場所】 山新建装株 【参加人数】 8名

【概要】 山形地区正会員への JCD 活動報告・Soda 活動打合せ

■ ビア・パーティー

【日程】 9月13日 【場所】 仙台朝市東四ビアガーデン 【参加人数】 19名

■ 北陸支部主催「デザイナーズ ミートアップ 金沢」参加

【日程】 9月28日 【場所】 金沢市片町 A\_RESTAURANT

【参加人数】 3名（大塚支部長・浅川副支部長・事務局佐藤）

■ 山形市立第九小学校 Soda 出前授業

【日程】 10月17日 【場所】 山形市立第九小学校3年生 73人

【講師参加】 34名

■ 東北支部「秋」ゴルフコンペ

【日程】 11月2日 【場所】 宮城県 利府ゴルフ倶楽部 【参加】 15名

■ 仙台工科専門学校「日本空間デザイン賞2023 受賞作品展示会」作品説明会

【日程】 11月12日 【場所】 仙台工科専門学校

【概要】 2年生（78名）の授業にて作品鑑賞及び説明会

■ 日本空間デザイン賞+日本サインデザイン賞2024 受賞作品展示会

（JCD/DSA/SDA 3団体合同開催）

【日程】 12月6日～10日 【場所】 東北工業大学一番町ギャラリー

【概要】 各デザイン賞表彰作品パネルの展示 【来場者】 144名

■ 東北支部役員会

【日程】 1月24日 【場所】 アルコア事務所 【参加人数】 10名

【概要】 来期スケジュールについて

■東北支部新年会

【日程】 1月24日

【場所】 国分町「焼助」

【参加人数】 26名

③関東支部（支部長：木村倫香）

■研究セミナー委員会：福田裕治委員長、石橋美幸副委員長、木之内憲子委員

1. 11月「とくトーク」⇒会場：ソーシャルインテリアショールーム開催

トークゲスト：加藤博正

2. 2月「とくトーク」⇒会場未定：開催予定

トークゲスト：

■支部賛助委員会：品川正之委員長、原康喜副委員長、松田好且副委員長、藤原巧副委員長、棟方義雅副委員長、藤光祐副委員長

・今年度上期の支部賛助委員会は4月23日(火)、5月21日(火)、6月18日(火)、7月16日(火)、9月24日(火)、10月29日(火)、11月19日(火)、1月29日(火)、2月26日(水)、3月26日(水) の計10回行った。

・関東支部正会員及び賛助会員相互のコミュニケーションの活性化を図った。

○正会員と賛助会員とのコラボプロジェクトについて正会員によるプレゼンを委員会にて実施。

第1回 石橋正会員、第2回 村上正会員、第3回 折原正会員、第4回 根井正会員

・交流を促進するための恒例の親睦イベントを企画した。

○熱海船上花火会を8月23日(金)真鶴港～熱海沖にて、参加者約30名により開催。

○BBQ会を10月5日(土)川崎市麻生区王禅寺 Berry Gardenにて、参加者約30名により行った。

○ボーリング会を2月18日(火)笹塚ボウルにて参加者21名により行った。

・研究セミナー委員会と協議しノレンカイ協力でとくトーク、4月19日(金)、7月19日(金)、11月1日(金)を開催した。

・本部賛助委員会主催のプロダクトオブザイヤー開催に協力した。

・日本空間デザイン賞の開催に協力した。

・JAPAN SHOP 会場運営に協力した。

■広報委員会 WEB サイト部門：新宮和行委員長、木塚 潔副委員長、三原慎一副委員長

【令和6年度事業報告】

「JCD KANTO」の発刊について、紙ベースからweb上で配信することが決定し、

6月の配信を目指しましたが、内容の精査に時間が掛かってしまい9月12日に関東支部webサイトより「web マガジン」として配信しました。

web上での配信となりメディア委員会との棲み分けをし、「JCD KANTO」のHPを広報委員会が管理、

水谷メディア委員会委員長には SNS 部門委員長として配信していただくことになりました。

半年毎の配信を目処に 2 月に 2 回目の配信をしました。

■広報委員会 SNS 部門：水谷晶人委員長、藤原巧副委員長

- 1) 関東支部 Facebook ページ作成・運用開始
- 2) 関東支部 Instagram ページ作成・運用開始
- 3) 関東支部 X ページ作成・運用開始
- 4) 上記に依る情報発信を行う

■交流委員会：村上敦委員長、折原美紀副委員長、藤原巧副委員長

- ・1/22 賀詞交歓会（本部事業）フォロー
- ・3 月末春のパーティ予定（DSA との共同開催等、検討中）

■特別委員会：香野明穂委員長、山岸布美副委員長、根井 淳副委員長

下記概要にて研修旅行を実施致しました。

日程；10 月 19 日（土）～10 月 22 日（火）2 泊 4 日

行先；ベトナムホーチミン

参加人数 11 名

ホーチミン及び近郊の都市を訪れ、歴史的建物や現代のデザインスポットを巡りました。

#### ④北陸支部（支部長：木村嘉秀）

昨年の能登沖地震以来、継続して現地の支援に赴いています。JCD メンバーの方をお連れして視察と物資運搬も行いました。北陸のメンバーとの支援活動も続いています。「微力をあきらめてはならぬ」安岡正篤先生の言葉を思い返しながら今後も支援活動を続けていきます。

また今期は 3 名の正会員と 1 社の賛助会員に新規で入会して頂きました。退会はゼロでしたので純増です。今後は特に石川県の会員増強に励んでいきたいと思えます。

#### 【実施内容】

令和 6 年

- 6 月下旬ごろ予定していた JCD デザイナートークテーブル → 実施できず
- 6 月 9 日・23 日 JCD メンバー単独での被災地支援を実施 → JCDAID ページにて報告済
- 7 月中旬ごろ予定していた 5 DAYS 合同デザインインターンシップ → 実施できず
- 9 月 13 日 関東支部サマーパーティ参加  
当日も義援金が集まりました ありがとうございます
- 9 月 28 日 デザインサーキット「デザイナーズミートアップ金沢」開催  
沢山の方に来ていただいて大変嬉しかったです。本当にありがとうございました  
私の段取りの悪さであまり学生が集まらず、思ったような成果が出せませんでした

反省点を活かして今後の活動に繋がります

● 9月 29日 JCD 単独での被災地支援を実施 → JCDAID ページにて報告済み

● 11月 16日・17日 中国支部デザインデイズ参加

息子も含め大変お世話になりました。

● 12月 17日 JCD 北陸忘年会開催 参加 12名

令和 7年

● 1月 25日 空間デザインフォーラム第 26回 開催

会場：金沢美術工芸大学 新キャンパス

・ランドスケーププラス 平賀達也氏

・EARTHAN 奈良結希氏

・廣村デザイン事務所 廣村正彰

の三名をお呼びしてトークセッションを開催

#### ⑤中部支部（支部長：鳥居佳則）

4月 24日 第 4回デザイントークセッション「SASHIDE」&記念パーティー開催

・「デザインの本質に迫る」加藤和雄×鳥居佳則（65名参加）

5月 15日 支部会議

・「中部商空間賞」学生部門公開審査について

・次世代デザイナー発掘トークセッション開催について

5月 24～26日 関東支部定時総会に出席（加藤和雄、不破、鳥居）

7月 3日 支部会議（18名参加）

・「次世代デザイナー発掘」女子 4名によるトークセッション開催について

・「中部商空間賞」学生部門公開審査について

8月 7日 支部会議（12名参加）

・「次世代デザイナー発掘」女子 4名によるトークセッション開催について

タイトル「デザインの森」に決定

・年末の賛助会員によるトークセッション開催について

8月 28日 第 1回 JCD トークセッション「デザインの森」開催（63名参加）

・正会員 2名（亀井、小塚）

外部 2名（乃村工藝/桐原氏、竹中工務店/杉山氏）

9月 11日 支部会議

・第 4回「中部商空間賞」学生部門公開審査について

・年末の賛助会員によるトークセッション開催について

- 9月17日 DSA, SDA, JCD3 団体による会議参加 (神田、鳥居)  
 ・「日本の空間デザイン賞」パネル展示、シンポジウム開催について
- 9月28日 北陸支部「デザイナーズミートアップ金沢」参加(山本、鳥居)
- 10月11、12日 「日本空間デザイン賞」贈賞式参加(鳥居)  
 本部定時理事会出席(鳥居)
- 10月19日 第4回「中部商空間賞」学生部門公開審査開催  
 ・基調講演／ナノメートルアーキテクチャー  
 ・贈賞式
- 11月13日 支部会議リアル開催  
 ・賛助会員によるトークセッション&大忘年会開催について  
 ・第5回「SASHIDE」について  
 ・第2回「デザインの森」開催メンバーについて
- 11月16、17日 中国支部第19回「DESIGN DAYS 岡山」参加予定 (不破、小関、鳥居)
- 11/27～12/2 「日本の空間デザイン賞」DSA, SDA, JCD パネル展示
- 11/29～30 支部長会議(大阪支部)参加
- 11月30日 日本の空間デザイン賞シンポジウム開催モデレーターとして参加(鳥居)
- 12月11日 第1回賛助会員によるトークセッション&大忘年会開催  
 ・パネラー／DNライティング中川、サンゲツ片岡、パナソニック高田、  
 STUDIO55 畑中、マリスト倉持  
 ・コーディネーター／丹羽
- 2月19日 支部会議リアル開催  
 ・第5回JCDトークセッション「SASHIDE」について  
 ・第7回「中部商空間賞」一般部門贈賞式について  
 トークセッション、スケジュール、会場  
 ・第5回「中部商空間賞」学生部門公開審査&シンポジウムについて  
 シンポジウム登壇者、スケジュール、会場
- 3月下旬 支部会議リアル開催予定  
 ・第5回JCDトークセッション「SASHIDE」について  
 ・第7回「中部商空間賞」一般部門贈賞式について  
 トークセッション、スケジュール、会場  
 ・第5回「中部商空間賞」学生部門公開審査&シンポジウムについて  
 シンポジウム登壇者、スケジュール、会場など  
 ・第2回「デザインの森」開催について

⑤ 関西支部（支部長：中村裕輔）

■USD-0 大阪デザイン団体連合の取り組み（万博委員会 etc）

■ 関西支部・各委員会の合同委員会の実施（月 1 回以上）

■ 機関紙の発刊

4 月 機関紙「JCDkansai」の発刊

6 月 1 日 USD-0 関西学生シンポジウム&デザインフォーラムの参加

神戸ハウジングデザインセンター大ホールにて開催 ・斉藤氏が登壇

9 月 6 日 「秋の残暑ビアパーティ・さらば猛暑」開催

タグボート大正にて 42 名の参加

・NEXT GENERATION 「学生とメーカーのコラボレーション」参加企業募集の案内

9 月 16 日 「デザインウィークエンド大阪」に USD-0 として出展

大阪デザインセンターにて開催 ・松浦氏の模型展示 etc

10 月 17 日～18 日 JAPAN SHOP 大阪の協力

インテックス大阪での開催のジャパンショップへの協力 USD-0 ブースでの展示

11 月 29 日 全国支部長会議の開催

・翌日 30 日に「大阪レトロ建築&ショッピングツアー」の開催

12 月 6 日 mebic 主催[空間プロデュース展 AUTUMN]の参加

大阪産業創造館にて開催 DSA 関西と共同展示

・JCD セミナー 中村・東理事が「デザインプロセス」にて登壇

12 月 6 日 クリマスイベント「たまには気軽に VOXX NIGHT」開催

ライヴハウス BOXX にて 65 名の参加

・賛助会員新商品説明会

・NEXT GENERATION 「学生とメーカーのコラボレーション」進捗報告

・ライブイベント

1 月 7 日～27 日 絵馬展の開催

大阪デザインセンターにて USD-0 主催にて開催

1 月 17 日 大阪市商店会総連盟主催 大阪市あきないグランプリ表彰式

JCD 賞の表彰

2 月 15 日 修成建設専門学校 卒業計画審査・学科編成会議への参加

3 月 「日本の空間デザイン」アワード作品展示

JCD, DSA, SDA, JID の合同展示

⑥ 中国支部（支部長：藤坂浩匡）

今年度の活動方針は「会員数アップを実現し、中国支部から JCD の活性化を図る」をテーマに一年間活動をしてきました。正会員の増強に重きを置き、年度初めより積極的にお声掛けをしてきました。結果、8 名の入会を得る事が出来ました。よって、支部内が非常に活性化されたと感じています。

また、長年開催できていなかった「SODA 事業の開催」を実現し、子供たちにデザインの素晴らしさを伝える事が出来ました。

そして、他支部の事業へ出向き交流・懇親を深めて個々の成長、支部の活性化を図る事が出来ました。

6 年度事業内容

- 組織改革 正会員の増強（8 名）、賛助会員の増強（8 社）  
例会に学生の参加が増え、交流・ブランド発信が出来ました。

● 例会活動

令和 6 年 4 月 19 日（岡山）

参加者：正会員 10 名、賛助会員 20 名、オブザーブ 3 名、計 33 名  
ミニセミナー無し 懇親会：31 名

令和 6 年 6 月 21 日（福山）

参加者：正会員 13 名、賛助会員 21 名、オブザーブ 4 名、計 38 名  
ミニセミナー：リリカラ（株） 懇親会：33 名

令和 6 年 8 月 23 日（広島）

参加者：正会員 16 名、賛助会員 21 名、オブザーブ 3 名、学生 4 名、計 44 名  
ミニセミナー：DURAVIT 懇親会：40 名

令和 6 年 10 月 18 日（岡山）参加者：正会員 13 名、賛助会員 19 名、計 32 名

ミニセミナー：ケイミュー（株） 懇親会：30 名

令和 6 年 12 月 20 日（福山）参加者：正会員 11 名、賛助会員 17 名、計 28 名

ミニセミナー：大光電機（株） 懇親会：26 名

令和 7 年 2 月 7 日（広島）【中止】 会員増強を図る特別企画例会「JCD とは」セミナー

● デザイン研修

「2024 年度デザイン研修ツアー」

日時：令和 6 年 10 月 3 日～6 日 場所：バンコク 参加者数：6 名

● SODA 事業

日時：令和 6 年 10 月 29 日（火）

場所：庄原市立東城小学校 9 チーム

参加：支部 13 名+学生 4 名+本部 2 名 計 18 名

● 地域活動

「第 19 回 JCD 中国支部デザインデイズ IN 岡山 2024」

日時：令和 6 年 11 月 16 日～17 日

場所：岡山県天神山プラザ（前川國男設計）

内容：学生デザインリーグ（公開審査）・JCD 中国支部空間デザイン賞

・日本空間デザイン賞展示

・基調講演セミナー「繋ぐ ツナグ」 講師：高橋 恵 氏（北海道支部）

●鍋塾・工場見学【中止】

令和7年3月14日～15日 奈良～大阪

ケイミュー株式会社奈良テクノセンター見学会 参加予定者5名

⑧四国支部（支部長：寒川洋次）

本年度は特に正会員、賛助会員の増強に力を入れました。

結果正会員4名、支部賛助会員1名の若手新規メンバーを迎えることができ、会の若返りという意味でも節目の年となりました。

また県内外他団体との合同イベントを多く企画し、交流を活発化させるとともにJCDの良い広報ができた1年になったと思います。

12月に行った四国デザインフュージョン2024では昨年に引き続き学生アワードを開催し、JCD理事長+副理事長によるデザインサーキットセミナーの効果も相まって、延べ100名近くの集客を実現しました。

支部長間の連携も強化され、次年度に向けての支部のさらなる魅力創り、活性化のよい足がかりができたかと思えます。

- ・5/25 定時総会出席
- ・6/5 2024年度キックオフ例会@蕎麦居酒屋徳市（出席18名）
- ・7/11 JIA徳島との交流会 ArchiCafe イベント(テーマ「アートの力」)@徳島
- ・8/20 夏の例会 / 新入会員の歓迎会@AGORA（出席19名）
- ・11/16, 17 中国支部デザインデイズ参加@岡山
- ・12/14, 15 四国デザインフュージョン+デザインサーキット@サンポート高松  
JCD+JIA+SDA+DSA+KDA 5団体共催イベント(後援:香川県+高松市)  
パネル展、学生アワード、窪田理事長/折原副理事長セミナー、懇親会など
- ・1/22 賀詞交換会@東京大神宮マツヤサロン
- ・1/27 新年会 / 会員セミナー(船の体育館保存の会)@仲見世（出席29名）

以下予定

- ・3/26 JIA徳島との共同研修ツアー 大阪カッシーナ、Wホテル、遠藤照明

⑨九州支部（支部長：深町俊彦）

(1)業務委員会

○月例会の開催（基本毎月第三金曜日/大光電機会議室 or 貸会議室使用）

毎月開催の月例会ですが、例年通り賛助会員にも参加いただき、毎月開催しました。

運営会議の冒頭に商品PRや企業セミナーなどを行いました。

デザインスクールキャラバンの取組みの協議を行い、

本年度開催のデザインサーキットを検討する有意義なものになっています。

月例会終了後には参加者で懇親会を行いコミュニケーションが取れました。

#### ○SODA 活動の開催

本年度は昨年に引き続き 2 校で行いました。

デザインスクールキャラバン JCD（高木小学校・11 月開催）

昨年に引き続き『自然と共存するこれからの井尻商店街』をテーマにまちづくりの仕組みを考えて私たちの街を活気のある住みやすい街に出来る公園のある商店街を創りました。

学生も含め、総勢 31 名の講師で臨みました。

デザインスクールキャラバン FDL（東若久小学校・12 月開催）

昨年同様、自分の名前のイメージや漢字の意味から発想を広げてこの世に 1 体だけのモンスターを創造し自分だけのオリジナル学習モンスター「ガクモン」を考えて、描いて、バトルして、学ぶゲームを行いました。

両校とも、デザインの楽しさ（考えたものをカタチにすること）を伝えられ有意義なモノになり子供たちの創造力と形にする面白さ、喜びを共有するものとなりました。

#### ○FUKUOKA デザインリーグ運営会議の参加

FUKUOKA デザインリーグの団体会員として運営会議に毎月 ZOOM or リアルで参加し、これからの取り組みや今後のあり方などについて意見交換し、FDL の今後の方向性の協議が継続中です。

#### ○日本空間デザイン賞・パネル展

会場の関係により、本年度中に開催が難しい中、2025 年度になりますが、福岡市美術館にて開催する段取りを進めています。

日本空間デザイン賞と日本サインデザイン賞の共同開催とする予定です。

DSA と調整後、SDA との共同開催で九州の 3 団体です。

#### (2) 交流委員会

##### ○各種セミナー参加

賛助会員の各種イベントやセミナーに参加しました。

福岡デザインアカデミー（九州賛助会員）にて行われた学生のプレゼン（デザインオーディション）への参加

##### ○ビアパーティーの開催

7 月に昨年同会場の天神スカイビアテラスにて 26 名の参加です。

「飲むバイ・酔うばい・JCD」をテーマに楽しい暑気払いとなりました。

##### ○忘年会・新年会の開催

12月に忘年会開催、賛助会員にも沢山参加いただき総勢32人の参加により、盛大に盛り上がり  
ました。会員間のコミュニケーションも深まり、情報共有とモチベーションを上げる大変良い宴  
となりました。

### (3) 広報委員会

○支部ホームページや Facebook・Instagram を運営しています。

本年度はなかなかタイムリーに発信できなかったので来年度はホームページや Facebook・  
Instagram の活用を充実させ、JCD の知名度拡大や会員増強のためにも、  
SNS 発信を積極的に行くよう努めます。

#### <総評>

昨年に引き続き、新たな事業を展開できる様に協議する事ができました。

本年度の取り組みとしてデザインサーキットを開催する事ができました。

毎年開催出来る事業に進化させたいと考えています。

事業をどのように盛り上げ展開し、正会員増につなげていくかを協議する機会が増え  
参加メンバーの意識が良い方向に向かっていくことができています。

様々な活動が共有できる場なるように、今後も継続して行いたいと思います。

広報活動の SNS 運営などは、まだまだ検討改善部分が沢山あり、今後も充実の内容を  
発信していける様に取り組みます。

皆で充実した事業を行い、正会員増の取組みを共有できるメンバーが増えていく流れが出来てき  
た様に思われます。会員数を増やす取組みに力を入れていきます。

### ⑩ 沖縄支部（支部長：山里健市）

R6年4月 ◇支部定例会の開催。

5月 ◇定例理事会・定時総会への参加（沖縄支部 1名）

6月 ◇支部定例会の開催 各委員会報告

◇支部長会議（ZOOM）参加

8月 ◇支部定例会の開催 各委員会報告

◇「JCD CREATERS BBQ 2024」を開催。約70名が参加。

10月 ◇支部定例会の開催 各委員会報告

◇理事会へ出席

11月 ◇支部長会議（大阪）へ出席。

12月 ◇支部定例会の開催

◇忘年会の開催。約80名に参加頂き 大盛況となりました。

1月 ◇賀詞交換会へ参加（沖縄支部より3名）

2月 ◇支部定例会の開催

3月 ◇定例理事会

#### 総 評

今期は S O D A開催校が決まらず 安定した事業としての難しさを感じており今後の課題として取り組んでいければと思います。

恒例となった夏の BBQ。天気の心配もありましたが ホテルのプールサイドにて無事開催出来ました。

新しいクリエイターやメーカーなど 約 70 名の参加を頂き、正会員 1 名 入会頂きました。忘年会も約 80 名参加の安定開催となっております。

企画力も年々向上しており、正・賛助会員入会の機会にもなっておりますので、引続きブラッシュアップしていきたいと思います。

### (3) 総務部 (部長：太細 通)

#### ① 財務委員会 (委員長：太細 通)

今年度の事業活動収入合計は、昨年度に比べ会費収入では、正会員増により 112 万円、6.9%の増収、賛助会員は全国賛助会員は若干減でしたが、支部賛助会員増により 85 万円、14.8%、合わせた会費収入は約 160 万円、4.7%の増収となりました。また事業収入では、昨年度に比べ増収額が大きかったのは、DSA と共催しています 6 回目の日本空間デザイン賞の設計奨励事業収入が、応募料アップに伴い 532 万円、84.6%の増収、総会収入が出席会員増に伴い、116 万円、58.7%の増収、次に各支部でのセミナー等の研究会収入が開催数及び参加者増に伴い、112 万円、4 倍弱の増収、また久しぶりの日本 (札幌) で開催しましたイーストギャザリングの国際交流事業収入が 94 万円、1.5 倍の増収となりました。展示会収入は Japan Shop が期末開催のため JCD ブース展示の出展料納入日が期をまたぐことで会計上 85 万円、13%の増収となっています。プロダクトオブザイヤーの企業奨励事業収入も 64 万円増収となりました。結果、他の事業との合計での事業収入は 1,129 万円、46%の大幅増収になりました。会費収入とあわせた事業活動収入は合計で 7,133 万円と昨年度から約 1,291 万円の大幅増、予算に対しても 13.2 %の増収になりました。

事業費支出の主だった項目は、日本空間デザイン賞の設計奨励費が 1,261 万円、JCD 独自の展示ブースを設けました Japan Shop 2025 等の展示会費が 1,024 万円、総会費及び支部活性化のために支部持ち回りで開催しました支部長会と合わせ 400 万円、イーストギャザリングを主催しました国際交流費が 325 万円、研究会費が 243 万円、研修会費が 213 万円、

講習会費が 164 万円、広報費が 157 万円、定時総会で永続在籍者を表彰しましたがその費用が 152 万円、セミナー育成費（soda 活動）が 131 万円、企業奨励費が 131 万円、特別会合費（賀詞交歓会）が 130 万円、等でした。結果事業費合計は 5,162 万円、昨年度より 1,176 万円、29.5%増、予算よりは 625 万円増、13.8%増でした。また管理費支出では、合計額は昨年度とほぼ同額の 1,567 万円でした。結果事業費と管理費を合わせた事業活動支出合計は昨年度決算額より 1,208 万円、21.9%増、予算に対しても 478 万円、7.6%増の 6,729 万円となりました。

以上より、収支差額は 404 万円の黒字を確保できました。前年度決算額より大幅な 82.5 万円、25.7%の増になりました。しかも予算より 354 万円、約 7 倍と大幅増となりました。

本部及び 10 支部を個別にみますと、本部と 5 支部は黒字を確保できました。北海道支部 29 万円、東北支部 51 万円、中部支部 16 万円、関西支部 1 万円、四国支部 5 万円、と 5 支部は赤字になりました。これらは支部の会員増施策の巡回セミナー・研修会等の事業活動、及び会議や旅費交通等の事業活性化によるものですが、赤字 5 支部とも繰越収支差額で十分カバーできています。

まだ本部、10 支部とも次期繰越収支差額に十分余裕がありますので、本協会の社会的地位の向上や会員獲得に役立つ活動への活用をよろしく願いいたします。

一般社団法人への移行 12 年目でしたが、コロナ明けから 2 年以上たち、リアルに活動を行えるようになり、JCD の社会的地位の向上に役立ったと思いますし、その上での黒字と良い結果となりました。

## ② 功労者選考委員会（委員長：星 明臣）

各支部長等より、功労賞候補会員の推薦を受け、メール等で委員間の意見交換・検討を重ね、以下の候補会員を令和 6 年度第 2 回臨時理事会に推挙し、承認されました。

### 1) JCD 特別功労賞

飯島 直樹正会員（関東支部）

品川 正之正会員（関東支部）

### 2) 支部功労賞

新興プラスチック株式会社 松田 好且氏（関東支部賛助会員）

故 野田 大策正会員（中国支部）※2025/2 逝去

## 建設事業関係功労者表彰（「国交省大臣表彰」と略）

昨年度は、武石 正宣正会員（理事/国際委員長）が大臣表彰の栄に浴しました。

令和 7 年は、鳥居 佳則正会員（理事/中部支部長）を推挙・申請しております。

「国交省大臣表彰」については、候補者申請を継続していきます。

### 3. その他会務に関する事項

#### (1) 会務などの状況

##### 総会 (2回)

###### 令和6年度定時総会

期日：令和6年5月25日 会場：ベイサイドホテル アジュール竹芝 飛鳥

社員出席：277 (内委任状 52、議決権行使 155) 名

###### 令和6年度第1回臨時総会

期日：令和6年10月12日 会場：東京デザインセンター5F

社員出席：351 (内委任状 47、議決権行使 277) 名

##### 理事会 (4回)

第1回定例理事会 期日：令和6年5月25日

会場：ベイサイドホテル アジュール竹芝 飛鳥

出席理事：23名

第1回臨時理事会 期日：令和6年5月25日

会場：ベイサイドホテル アジュール竹芝 飛鳥

出席理事：24名

第2回定例理事会 期日：令和6年10月12日 会場：東京デザインセンター5F

出席理事：24名

第2回臨時理事会 期日：令和7年3月8日 会場：東京デザインセンター5F

出席理事：21名

#### (2) 関係団体や機関との交流、事業への協賛など

空間デザイン機構 ((公社) 日本サインデザイン協会、(一社) 日本空間デザイン協会、(一社) 日本ディスプレイ業団体連合会と共同) において、活動に担当を派遣した。また、商業施設技術団体連合会「第22回 主張する『みせ』学生デザインコンペ」、日本インテリアデザイナー協会「World Interior Week 2024 in Japan」、日本インテリアプランナー協会 東京「サロン・ド・IP」、日本サインデザイン協会「第59回日本サインデザ

イン賞」、修成建設専門学校「2025 卒業展」、BC ウッド日本事務所「第 21 回グローバル・バイヤーズ・ミッション国際展示会&視察ツアー」、ビジネスガイド社「第 99 回東京インターナショナル・ギフト・ショー春 2025」「東京インターナショナル・ギフト・ショー春 2025 第 17 回 LIFE×DESIGN」等への後援や、近畿屋外広告美術組合連合会「SIGN EXPO 2025（第 40 回広告資機材見本市）」日本経済新聞社「JAPAN SHOP 2025」「建築・建材展 2025」、日本ショッピングセンター協会「第 49 回日本ショッピングセンター全国大会」、日本能率協会「第 46 回 Japan Home & Building Show」等への協賛、また日本フリーランスインテリアコーディネーター協会「未来に続くインテリアコンテスト 2024」への協力を行った。

#### 4. 会員の移動状況

	令和 5 年度期末	年度内増	年度内減	令和 6 年度期末
正 会 員	4 5 7 名	4 2 名	2 4 名	4 7 5 名
賛助会員	2 4 3 社	3 0 社	2 1 社	2 5 2 社
名誉会員	6 名	0 名	1 名	5 名

#### 5. 正会員の資格喪失に関する事項

定款第 9 条（資格の喪失）による、本年度の正会員資格喪失者は次の 24 名である。

・退会申し出による者 20 名

（北海道支部）菅野道明

（東北支部）梅田雅人、佐藤将俊、早川佳子、松浦基、山口聡

（関東支部）梶浦 厚、菊地一彦、菊永宏司、雲野一鮮、永井資久、中村雅子、西村淳美、  
福田裕治、堀内 純、ヨウコ フラクチュール

（関西支部）猪木陽子

（四国支部）松岡敬三

（沖縄支部）西村 修、野原正孝

・死亡による者 1 名

（中国支部）野田大策

- ・会費未納による者 3名
  - (関東支部) 黒坂伸也、
  - (関西支部) 柴田雅幸
  - (沖縄支部) 仲間郁代